

NEWS RELEASE

一研究開発センター 新実験棟完成一  
開発力強化に向けた設備投資を実施

2023年11月28日、ニッケ印南工場（兵庫県加古川市）内にニッケ研究開発センター新実験棟が完成しました。

ニッケグループは、“未開の分野に目を向け、「高機能商品」「地域 No.1 サービス」の開発と提供へ挑戦し、みらい生活創造企業を目指し”ており、健康で快適な暮らしをサポートするためメディカル分野の開発にも力を入れています。新実験棟では、メディカル分野での商品開発や環境対応素材の開発を推進するため、12月中に各種設備を移設・搬入し、2024年1月から本格稼働の予定です。

新実験棟



試作ルーム



クリーンルーム



これまでにメディカル分野では吸収性組織補強材「Pawdre®」や細胞培養用ゼラチン繊維基材「Genocel®」などを開発してきました。今回の設備投資では、メディカル分野の開発に欠かせないクリーンルームエリアを、約2倍に拡張し、今後更に再生医療分野などの開発に注力していきます。

また、メディカル分野以外にも地球にやさしい環境対応の研究に取り組んでおり、海洋生分解性素材やバイオ素材の開発に更に注力していきます。

ニッケグループの株式会社京都医療設計より販売されている開発商品

**Genocel®**  
細胞培養用ゼラチン繊維基材

HYGEO MEDICAL PLANNING  
株式会社 京都医療設計

Genocel®は、京都医療設計社 独自開発の不織布構造のゼラチンを用いた、広く活用が期待される細胞培養用基材です。  
強度が高く、容易に細胞培養を行うことができます。

開発協力：京都大学 医生物学研究所 再生組織構築研究部門 生体材料分野 組織研究室

**Pawdre®**  
吸収性組織補強材 PGAシート



- ポリグリコール酸からなるシート状の組織補強材です。
- 加水分解により、水と二酸化炭素に分解され、生体内で吸収されます。

《本件に関する問い合わせ先》

ニッケ 研究開発センター  
素材・技術開発室 主席 尾井 政夫  
TEL：079-431-2105